

## ネパール人、あるいはその他のアジアの留学生に告げる注意

日本の外国労働力は、技能実習、特定技能、外国人留学生、からなる。留学生を今まで頼って来た。しかし少し変わったようだ。

日本で留学生30万人計画がだされ、2020年を待たず30万人計画は実現した。2019年に在留資格・特定技能制度ができた。幾つかの業務に着く事を認める制度ができた。留学生も週28時間以上のアルバイトは禁止となった。

ネパールでの日本留学斡旋業者は、日本語学校・教室を多く経営し、政府登録は200で、実際数百から千校ある。悪質業者も多い。

ここで先ず第一点、この悪徳業者に引っかからない必要がある。

日本での留学生全体のうち、私費留学生は93・8%。日本でのネパール人留学生は専修学校・日本語学校の在籍が多い。84・3%である。日本語を話せる人は、専門学校へ短大、大学へ行っても、ついてゆけるが、話せない人は、日本語学校へ通わないと、ついてゆけない、そうになると、2年間くらい、勉強は初められない。

ここで第二点、留学希望者にそれだけ余裕があるのか、である。

その上、東京福祉大事件というものがあつた。この大学は、3年で1・2万人学生らしきものを受け入れた。学生でなく研究生とされる場合多い。それに卒業生は半分になっていた。この大学は勉強を教えない。こういう危険な大学もある。

まとまな短大、大学、専門学校を選ぶ必要がある。日本では、あだ名でFラン大学というものがある。ABGDEFのFランクで、最低学力の大学ということである。ところでFラン大学以下の大学もある。

ここで第三点、勉強をしっかりと教えてくれる教育貴簡かどうか、判断する必要がある。

留学生は、留学費用を借りている。それに、留学生は大学に入学したら、1年目に100万円くらい払う。そこでアルバイトづけになる。だが、1週28時間以上働けないことになった。しかしオーバー・ワークする人も居る。借金返し、学費払い、それに生活費がかかるから、週28時間をこえる。最近はこの調査がしっかりされるようになり、普通は2、3回らしいが、1回のオーバー・ワークで留学ビザが不許可となる場合がある。来日後語4ヶ月で云われる人がいる。留学ビザが更新されないと帰国せざるを得ない。更新不可の理由は説明されない。その法律がない。

ここで第四点、数年前と違って、アルバイトのオーバー・ワークはしっかり見張られる。だから、お金に余裕のない場合はあぶない、

現在、日本の留学生計画は数では達成された。これで留学生政策が密かに変えられたのではないかと推測する。30万人計画は、労働力を狙ったものである。これがお実現されたので、日本政府は留学生を捨てる事にしたのではないかと。

ネパール留学生と、注意して！

ネパール留学生だけでなく、ベトナム留学生も、他のアジア留学生も、注意して下さい。